



鞆っ子だより



「良き書物を読むことは、過去の最も優れた人達と会話をかわすようなものである。(デカルト〈仏 哲学者〉)」



6年生による読み聞かせ

4月23日(火)に「子ども読書の日」の取組を行いました。各学年ともに教室で各自が好きな本を静かに読んでいました。特に1年生には、6年生が読み聞かせを行い、1年生は、それを静かに真剣な表情で聞き入っていました。本来、読書をすることで、子どもは、本の中でさまざまなものに出会い、驚いたり、喜んだり、悲しんだり、感動したりします。そうした体験は子どもの心を豊かに耕し、人の気持ちを理解する心や、やさしい思いやりの

心を育てます。また、読書は語彙を豊富にし、言葉の理解も深まるので、いろいろなことをよりよく理解できるようにするとともに、自分の考えを表現したり、人とコミュニケーションをはかったりする際にも役立ちます。

このように、読書は子どもの人間形成にたいへん意味のある活動であり、日常生活の中で習慣化され、継続的に行われていくようにしたいものです。また、子どもは成長にともない、自ら興味関心の範囲を広げていきますが、それぞれの段階で子ども自身が読書の楽しさを知り、読書の意味を理解していくことが大切です。ご家庭におかれましても、読書をする習慣を身に付けさせてください。

安全確認！～1年生交通安全教室



4月17日(水)に1年生に毎年行っている交通安全教室を行いました。交通公園、戸畑警察署の方、交

通指導員の関戸さん、吉川さんをお招きして、横断歩道の渡り方や安全確認のしかたなどの指導をしていただきました。子どもたちも真剣にお話を聞き、実際に道路を横断する練習をしていました。

日曜授業参観・PTA総会終わる

4月21日(日)に日曜授業参観とPTA総会が行われました。休日ともあって、多くの保護者の方に参観していただきました。また、授業参観後には、ランチルームにてPTA総会が開かれ、平成30年度会計報告や平成31年度会計予算案等が話し合われ、全ての議事が終了しました。また、新父母教師会会長(小山田 孝介 様)等PTA役員等の紹介がありました。



5月の主な行事予定

- | | |
|----------|--|
| 5月 1日(水) | 即位の日 |
| 2日(木) | 国民の休日 |
| 3日(金) | 憲法記念日 |
| 4日(土) | みどりの日 |
| 5日(日) | こどもの日 |
| 6日(月) | 振替休日 |
| 7日(火) | 交通指導、委員会活動
SC、学校図書館職員来校 |
| 8日(水) | 検尿① |
| 9日(木) | 外国語専科教員来校 |
| 10日(金) | 歓迎集会・歓迎遠足
集団下校 |
| 13日(月) | 運動会練習開始
学力向上推進教員来校 |
| 14日(火) | 代表委員会
SC、学校図書館職員来校
学力向上推進教員来校 |
| 16日(木) | 内科検診 |
| 17日(金) | 検尿②
リコーダー講習会3年
外国語専科教員来校 |
| 19日(日) | 運動会前校地内清掃 |
| 21日(火) | SC、学校図書館職員来校 |
| 24日(金) | 運動会準備 |
| 25日(土) | 地域ホタル祭り |
| 26日(日) | 鞆ヶ谷小運動会 |
| 27日(月) | 運動会代休 |
| 28日(火) | クラブ活動組織づくり
SC、学校図書館職員来校
学力向上推進教員来校 |
| 29日(水) | 運動会予備日
学力向上推進教員来校 |
| 30日(木) | 眼科検診1年
外国語専科教員来校 |
| 31日(金) | 検尿③
外国語専科教員来校 |



今年も「なかよし・やる気・元気」を目標に学校生活を送ろう！

長い連休も終わり、いよいよ落ち着いて学校生活を送る時期となりました。始業式でも1学期韃ヶ谷小のめあて「トライ！」を子どもたちに校長からお話しました。そして、入学式には、校長から新1年生に韃ヶ谷小学校の1年間の目標である「なかよし・やる気・元気」の3つの花を咲かせようとお話しました。その中でも、学校生活は、集団生活であり人と人との関わりの中で、いろいろなことを学んでいきます。そして、時にはいろいろな課題に直面することもあるでしょうが、家族や先生や友だちの力を借りながら少しずつ自分の力で課題を解決して行ってほしいと考えていることを話しました。本校では、特に「いじめ問題」等に対する基本的な考え方を全教職員で共通理解して子どもたちの指導にあたっています。この基本的な考え方についての詳細は、学校HP（令和元年度版は近日中に更新予定）にも掲載させていただいております。その一部ですが、以下の通りです。



1 いじめに対する基本姿勢 「いじめ問題を見過ごさないために」

- 「いじめは、人間として絶対に許されない」という強い認識をもつこと
- 「いじめは、どの学校でも、どの子にも起こりうる」という危機意識をもつこと
- 「いじめられている子どもを最後まで守り抜く」という信念をもつこと

（平成25年6月北九州市教育委員会）より

本校においては、上の3つの考え方を基本に、家庭・地域等と連携を図り、自校の課題を見出し、児童の実態に応じた取組を図る。また、市や関係機関等と連携し、「いじめの防止」「いじめの早期発見」「いじめに対する措置」を適切に行う。

(1) 韃ヶ谷小学校の課題

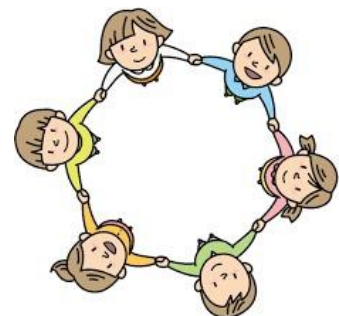
- ・自己肯定感の醸成
- ・特別に支援を要する児童を含めた児童相互の理解及び保護者間の理解
- ・規範意識の定着

(2) 学校としてなすべきこと

- ① いじめに対する正しい認識を共通理解する
- ② 教育相談活動を充実し、全教育活動を通じた生徒指導の展開を図る
- ③ 家庭・地域・関係機関との連携を深める
- ④ 「いじめ防止強化月間」での効果的な取組の強化を図る

(3) 教職員としてなすべきこと

- ① いじめを見抜く感性を磨くこと
- ② 不安や悩みを受容する姿勢を持つこと
- ③ 「自信」と「やる気」を引き出す授業に努めること
- ④ 居心地のよい学校・学級づくりに努めること
- ⑤ 一人一人の心の理解に努めること
- ⑥ いじめは許さないという学級風土をつくること
- ⑦ 子どもの姿を見つめること
- ⑧ 互いに個性を認め合う学級経営に努めること
- ⑨ いじめを受けた児童を最後まで守ること
- ⑩ 教職員間で連携・協力して問題の解決にあたる
- ⑪ 児童や保護者からの声に誠実に答える



今後も教職員一同、アンテナを高くし、「いじめの防止」「いじめの早期発見」「いじめに対する措置」に取り組んでまいりますので、本校教育活動にご理解・ご協力よろしくお願い申し上げます。